

2013年10月11日  
NKSJホールディングス株式会社

NKSJホールディングス社長のコメントが  
「CEO Study on Sustainability 2013」へ掲載されました。

国連グローバル・コンパクト※（以下、「UNGC」）とアクセンチュアが合同で発行した、サステナビリティ（持続可能性）に関する企業経営者への調査報告書「CEO Study on Sustainability 2013」にNKSJホールディングス株式会社の社長である櫻田謙悟のインタビュー記事が掲載されましたので、お知らせいたします。

### 1. 「CEO Study on Sustainability 2013」の概要

本報告書は、UNGCとアクセンチュアが、3年に1度、署名企業・団体の経営者、代表者に対し、共同で実施する「サステナビリティに関する意識調査」の結果をまとめたものです。全世界のUNGC署名企業・団体11,000以上の中からUNGCとアクセンチュアが選定した77名の経営者、代表者に対する詳細なインタビュー、さらに、署名企業・団体代表者に対するオンラインアンケートの結果に基づいて作成されています。

### 2. 櫻田のコメント掲載

弊社社長の櫻田は、本調査のインタビューおよびオンラインアンケートに回答し、地球規模の社会的課題の解決に対する、産業界の連携の重要性などについてコメントしました。

本報告書は、以下のページからご覧いただけます。

United Nations Global Compact - Accenture CEO Study

[http://www.accenture.com/Microsites/ungc-ceo-study/Documents/pdf/13-1739\\_UNGC%20report\\_Final\\_FSC3.pdf](http://www.accenture.com/Microsites/ungc-ceo-study/Documents/pdf/13-1739_UNGC%20report_Final_FSC3.pdf)

### 3. NKSJグループの今後について

NKSJグループは、地球規模の問題解決に向け産業界への期待が高まるなか、継続してサステナビリティ推進に重要な役割を果たす世界的なイニシアティブに積極的に関与していくことで、企業として社会の課題解決に貢献するとともに、新しい社会価値の創造に挑み続けます。

※国連グローバル・コンパクト：2000年7月、コフィー・アナン国連事務総長（当時）の提唱によって発足。国連と企業のパートナーシップ・イニシアティブとして、企業が人権・労働・環境・腐敗防止などの課題に自発的に取り組み、より良い企業市民へと成長していくことを促しています。2013年8月末時点で、全世界の署名団体は11,728団体に及びます。株式会社損害保険ジャパンは2006年、日本興亜損害保険株式会社は2010年に署名し、2012年にNKSJグループ全体に活動を拡げるため、NKSJホールディングス株式会社として署名しました。

以上